

表3 解析対象集団での BPRS の平均値と標準偏差

		重症または不安定	その他	全体
BPRS 心気症	平均	2.8	2.5	2.7
	標準偏差	1.7	1.4	1.6
BPRS 不安	平均	3.4	3.0	3.2
	標準偏差	1.7	1.4	1.6
BPRS 情動的引きこもり	平均	3.5	2.7	3.2
	標準偏差	1.8	1.5	1.8
BPRS 概念の統合障害	平均	4.0	2.9	3.6
	標準偏差	1.7	1.6	1.7
BPRS 罪責感	平均	1.9	1.8	1.9
	標準偏差	1.2	1.1	1.2
BPRS 緊張	平均	2.7	2.1	2.5
	標準偏差	1.5	1.2	1.4
BPRS 衞奇症と不自然な姿勢	平均	2.8	2.0	2.5
	標準偏差	1.7	1.2	1.6
BPRS 誇大性	平均	2.2	1.7	2.0
	標準偏差	1.6	1.3	1.5
BPRS 抑うつ気分	平均	2.3	2.2	2.3
	標準偏差	1.4	1.2	1.4
BPRS 敵意	平均	2.5	1.9	2.3
	標準偏差	1.7	1.2	1.5
BPRS 猜疑心	平均	2.8	2.1	2.5
	標準偏差	1.7	1.4	1.6
BPRS 幻覚による行動	平均	2.8	1.9	2.5
	標準偏差	1.9	1.4	1.8
BPRS 運動減退	平均	3.2	2.6	3.0
	標準偏差	1.7	1.5	1.7
BPRS 非協調性	平均	3.3	2.5	3.0
	標準偏差	1.8	1.5	1.7
BPRS 不自然な思考内容	平均	3.6	2.6	3.3
	標準偏差	1.8	1.6	1.8
BPRS 情動の平板化	平均	3.4	2.6	3.1
	標準偏差	1.7	1.5	1.7
BPRS 興奮	平均	2.8	1.8	2.4
	標準偏差	1.6	1.1	1.6
BPRS 失見当識	平均	2.3	1.8	2.1
	標準偏差	1.7	1.4	1.6

表 4 model 1-1

	係数	標準誤差	p	OR
切片項	-1.04	0.22	0.000	NA
精神症状あり	0.51	0.19	0.009	1.66
行動障害あり	0.94	0.25	0.000	2.56
生活障害あり	1.30	0.20	0.000	3.67
水中毒, イレウス, 反復性肺炎のいずれかあり	-0.09	0.26	0.744	0.92

従属変数：病状等が重症または不安定であるため (=1) とそれ以外 (=0)

独立変数：暫定基準案の各基準

表 5 model 2

	係数	標準誤差	p	OR
切片項	-0.86	0.50	0.085	NA
BPRS：概念の統合障害(1単位あたり)	0.13	0.07	0.041	1.14
BPRS：興奮(1単位あたり)	0.29	0.08	0.000	1.34
BPRS：緊張(1単位あたり)	0.12	0.07	0.096	1.13
生活費の確保の問題あり(なしに対して)	-0.90	0.41	0.028	0.40
家庭内調整の問題あり(なしに対して)	-0.59	0.21	0.006	0.55
受け入れ先の確保の問題あり(なしに対して)	-0.39	0.19	0.042	0.68
集中力低下あり(なしに対して)	0.32	0.20	0.114	1.38
生活障害 保清：2(1に対して)	0.03	0.27	0.905	1.03
生活障害 保清：3(1に対して)	0.47	0.28	0.093	1.60
生活障害 保清：4(1に対して)	1.08	0.34	0.002	2.94
生活障害 保清：5(1に対して)	0.30	0.36	0.404	1.35
多飲水あり(なしに対して)	-0.54	0.33	0.100	0.58
退院支援なし(ありに対して)	0.98	0.19	0.000	2.66
地域社会の反発の問題あり(なしに対して)	0.79	0.44	0.075	2.20
任意入院(措置, 医療保護入院に対して)	-0.36	0.19	0.064	0.70
物や人へのこだわりあり(なしに対して)	0.43	0.21	0.040	1.54

注：

従属変数：病状等が重症または不安定であるため (=1) とそれ以外 (=0)

独立変数：調査項目から選んだ変数<sup>1</sup>を全て用いて変数増減法で AIC による変数選択

<sup>1</sup> <暫定基準に含まれているもの>精神症状：BPRS, 行動障害：問題行動, 生活障害：生活障害評価, ADL, 身体合併：身体合併症

<暫定基準に含まれていないもの>過去の入院の有無, 性別, 強制入院か自発的入院か, 主診断名, 退院できなかった理由, 退院支援の有無

全て総得点でなく全部の下位項目から選択された。

表 6 分類結果（観測と予測のクロス表）

Model 1-1	予測		全正解率
	それ以外の理由	病状等が重症 または不安定 であるため	
観測			
それ以外の理由 (=0)	134	114	70.18%
病状等が重症または不安定であるため (=1)	87	339	

Model 1-2	予測		全正解率
	それ以外の理由	病状等が重症 または不安定 であるため	
観測			
それ以外の理由 (=0)	56	192	68.40%
病状等が重症または不安定であるため (=1)	21	405	

Model 2	予測		全正解率
	それ以外の理由	病状等が重症 または不安定 であるため	
観測			
それ以外の理由 (=0)	137	111	73.44%
病状等が重症または不安定であるため (=1)	68	358	

注：Model 1-1 と 2 については、ロジスティック回帰モデルから推定されたその者が「病状等が重症または不安定であるため」である確率を用いて、予測を行った。確率 0.5 を閾値として用いた。

表7 モデル毎の感度, 特異度, 陽性的中度および陰性的中度

Model 名	感度	特異度	陽性的中度	陰性的中度
1-1	79.6%	54.0%	74.8%	60.6%
1-2	95.1%	22.6%	67.8%	72.7%
2	84.0%	55.2%	76.3%	66.8%

注：感度は「本当は重度かつ慢性の人をどれだけ正しく判定したか」、特異度は「本当は重度かつ慢性ではない人をどれだけ正しく判定したか」、陽性的中率は「予測が重度かつ慢性であった人のうちどれだけが本当にそうであったか」、陰性的中度は「予測が重度かつ慢性ではない人のうちどれだけが本当にそうではなかったか」を表している。

# データ集計結果

## 内容

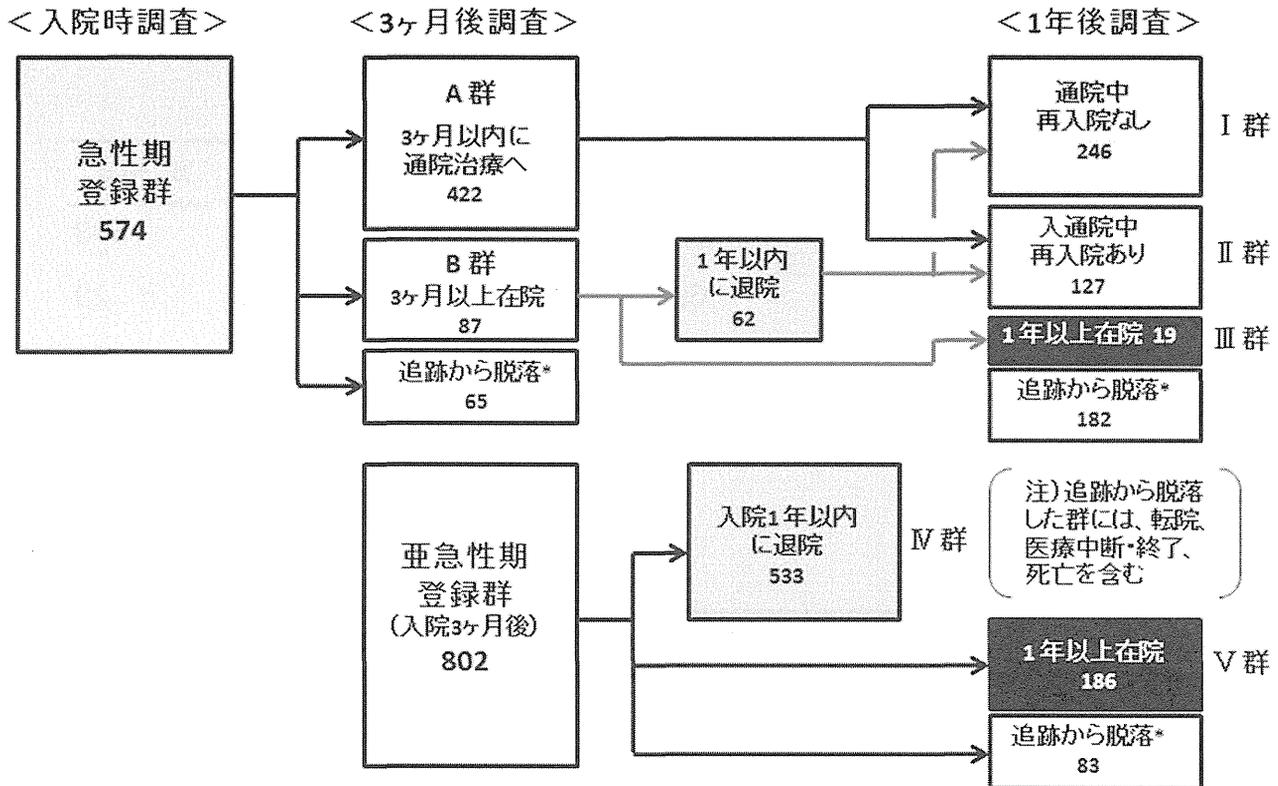
追跡調査フローチャート.....	183
A. 急性期登録群（急性期群）.....	184
1. 対象のプロフィール.....	184
急性期登録群 施設調査.....	184
急性期登録群 患者基本調査ベースライン時.....	187
急性期登録群 BPRS 合計点の分布.....	195
2. 転帰に影響する要因の検討.....	198
急性期登録群 入退院の状況グラフ.....	198
急性期登録群 地域退院群と非地域退院群を比較.....	199
急性期登録群 1年間入院継続したケースの BPRS、行動障害、生活障害（入院時）.....	205
急性期登録群 1年間入院継続したケースの BPRS、行動障害、生活障害（追跡時）.....	208
急性期登録群 退院後再入院したケースの BPRS、行動障害、生活障害（入院時）.....	211
急性期登録群 退院後再入院したケースの BPRS、行動障害、生活障害（追跡時）.....	214
急性期登録群 3ヵ月までに退院した群と残留患者の3ヵ月時点の症状や行動を比較（追跡時）..	217
急性期登録群 3ヶ月以内に退院し1年間再入院のなかった群と1年以上在院ケースの比較.....	220
急性期登録群で、3ヵ月までに退院したA群と、3ヵ月以上入院を継続した患者B群を比較.....	235
急性期登録群のうち3ヵ月以上在院したB群について、1年以内退院群 vs1年以上在院群.....	238
3. 基準案に関連する検討.....	241
急性期登録群 地域退院群と非地域退院群で 暫定基準（入院時）の比較.....	241
急性期登録群 地域退院群と非地域退院群で 暫定基準（退院時）の比較.....	244
急性期登録群 1年間入院継続したケースの 暫定基準合致率（入院時）.....	247

急性期登録群 登録時（入院時）と追跡時（3ヶ月以内に退院した場合は退院時、3ヶ月以上入院継続した場合は3か月時）の暫定基準合致率 .....	250
急性期登録群 経歴上の問題の暫定基準の関連.....	253
4. 医療プロセス（薬物療法・心理社会的治療）に関する検討 .....	254
急性期登録群 医療プロセス .....	254
B. 亜急性期登録群（亜急性期群）.....	260
1. 対象のプロフィール.....	260
急性期登録群 施設調査 .....	260
急性期登録群 患者基本調査ベースライン時.....	264
急性期登録群 BPRS 合計点の分布 .....	272
2. 転帰に影響する要因の検討 .....	274
急性期登録群 入退院の状況グラフ .....	274
急性期登録群 基礎情報（退院困難の理由による群分け、3ヶ月時点）.....	275
急性期登録群 基礎情報（病状による退院困難群 vs 地域退院群の3ヶ月時点）.....	281
急性期登録群 BPRS、行動障害、生活障害（病状による退院困難群 vs その他の理由による退院困難群の1年在院時点）.....	108
急性期登録群 BPRS、行動障害、生活障害（病状による退院困難群 vs その他の理由による退院困難群の3ヶ月時点）.....	287
急性期登録群 BPRS、行動障害、生活障害（病状による退院困難群 vs 地域退院群の3ヶ月時点）.....	295
急性期登録群 社会的適応を妨げる行動と退院可能性.....	299
急性期登録群で入院1年以内退院（IV群）と入院後1年以上在院（V群）.....	301
3. 基準案に関連する検討 .....	304
急性期登録群 暫定基準合致率（退院困難の理由による群分け、1年在院時点）.....	304

亜急性期登録群 暫定基準合致率（退院困難の理由による群分け、3ヶ月時点）.....	306
亜急性期登録群 暫定基準合致率（病状による退院困難群 vs 地域退院群の3ヶ月時点）.....	309
亜急性期登録群 3ヶ月時点の退院可能性評価と1年在院時点可能性評価.....	311
亜急性期登録群 登録時（入院後3ヵ月時点）の退院見込みと暫定基準、1年後転帰.....	312
亜急性期登録群 登録時（入院3ヵ月時）と追跡時（途中退院がある患者は退院時、退院せず引き 続き1年まで在院した患者は1年時点）の暫定基準合致率.....	315
亜急性期登録群 経歴上の問題の暫定基準の関連.....	317
4. 医療プロセス（薬物療法・心理社会的治療）に関する検討.....	318
亜急性期登録群 医療プロセス.....	318
C. 両群の比較.....	325
1. 対象のプロフィール.....	325
調査実施の概況.....	325
2. 転帰に影響する要因の検討.....	327
急性期登録群の1年在院ケースと亜急性期登録群の1年在院ケースの比較.....	327
3. 基準案に関連する検討.....	343
全体 暫定基準総合判定.....	343
D. 追加集計.....	350
1. 急性期登録群と亜急性期登録群の基礎属性の比較.....	350
2. 亜急性期登録群の登録時（入院3ヶ月）の暫定基準と1年後入退院転帰.....	352

# 追跡調査フローチャート

## 研究班全体の追跡調査の流れ



図表 1

## A. 急性期登録群(急性期群)

### 1. 対象のプロフィール

#### 急性期登録群 施設調査

図表 2

##### 病床数と医師数

	度数	平均値	標準偏差	最小値	最大値
精神科病床数	60	294.4	169.0	38	808
常勤精神科医師数	60	13.6	5.9	6	29
うち精神保健指定医数	60	10.0	4.5	4	24

図表 3

##### 他のスタッフ数

	度数	平均値	標準偏差	最小値	最大値
看護師数 (含准看護師)	60	135.6	80.5	24	536
作業療法士	60	9.9	6.1	0	24
理学療法士	60	.7	1.9	0	7
精神保健福祉士	60	12.0	5.8	2	27
薬剤師	60	4.5	2.6	0	15
臨床検査技師	60	2.3	2.1	0	10
臨床心理士	60	4.8	3.4	1	16

図表 4

病棟について

	度数	パーセント
1.精神一般病棟 入院基本料	42	70.0
2.精神一般病棟 特別入院基本料	1	1.7
3.精神科救急入院料 1	52	86.7
4.精神科救急入院料 2	1	1.7
5.精神科急性期治療病棟入院料 1	18	30.0
6.精神科急性期治療病棟入院料 2		
7.精神科救急・合併症入院料	5	8.3
8.精神療養病棟入院料	29	48.3
9.認知症治療病棟入院料 1	18	30.0
10.認知症治療病棟入院料 2		
11.認知症療養病棟（介護保険）		
12.特殊疾患病棟入院料	6	10.0
13.医療観察法病棟	9	15.0

図表 5

患者数・症例数

	度数	平均値	標準偏差	最小値	最大値
入院患者総数	60	703.8	470.5	138	2952
入院患者総数のうち認知症を除く人数（A）	60	616.8	419.6	105	2674
（A）のうち1年後に残留していた患者数	60	26.8	49.3	0	256
クロザピン治療を実施された症例数(開始・継続を含む実数)	60	10.2	20.0	0	116
貴院から他院にクロザピンの入院治療を依頼した症例数	60	.1	.4	0	3
クロザピン治療実施後、他院の外来にクロザピン治療の継続を依頼	60	.1	.3	0	1
修正型ECT(m-ECT)を実施された症例数(開始・継続を含む実数)	60	42.7	92.8	0	543
貴院から他院に修正型ECT(m-ECT)を依頼した症例数	60	.6	1.8	0	10

図表 6

デイ・ケア、デイ・ナイト・ケア、ナイト・ケア

	度数	パーセント
実施している	55	91.7
実施していない	5	8.3
合計	60	100.0

図表 7

地域で精神科訪問看護を依頼可能な訪問看護ステーションの有無

	度数	パーセント
あり	45	75.0
なし	15	25.0
合計	60	100.0

(同一法人設置の訪問看護ステーションを含む)

図表 8

病院訪問看護部門で訪問可能な職種

	度数	パーセント
該当あり	51	85.0
看護師	51	85.0
准看護師	23	38.3
精神保健福祉士	48	80.0
作業療法士	32	53.3
その他	5	8.3
該当なし	9	15.0
合計	60	100.0

## 急性期登録群 患者基本調査ベースライン時

図表 9

	度数	平均値	標準偏差	最小値	最大値
年齢	574	46.67	16.586	10	88
初発年齢 (A)	565	32.53	17.457	0	86
治療開始年齢 (B)	568	34.12	17.244	1	86
未治療期間 (B-A)	565	1.61	5.052	0	66

図表 10

性別

	度数	パーセント
男性	264	46.0
女性	310	54.0
合計	574	100.0

図表 11

病棟種別

	度数	パーセント
精神科救急入院料病棟 (1、2、合併症型)	574	100.0

図表 12

診療報酬の基準を上回る看護師等のスタッフ配置

	度数	パーセント
あり	306	53.3
なし	268	46.7
合計	574	100.0

図表 13

入院時の入院形態

	度数	パーセント
医療保護入院	376	65.5
措置入院	31	5.4
緊急措置入院	10	1.7
応急入院	15	2.6
任意入院	142	24.7
合計	574	100.0

図表 14

主診断名(ICD-10)	度数	パーセント
F04 器質性健忘症候群 等	5	.9
F05 せん妄等、精神作用物質によらないもの	5	.9
F06 脳の損傷等によるその他の精神障害	11	1.9
F07 脳の疾患等による人格及び行動の障害	5	.9
F08 ????	1	.2
F09 詳細不明の器質性又は症状性精神障害	1	.2
F10 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害	22	3.8
F13 鎮静薬又は催眠薬使用による精神及び行動の障害	1	.2
F15 カフェインを含むその他の精神刺激薬使用による	4	.7
F16 幻覚薬使用による精神及び行動の障害	1	.2
F19 多剤使用及びその他の精神作用物質使用による	10	1.7
F20 統合失調症	236	41.1
F21 統合失調症型障害	3	.5
F22 持続性妄想性障害	12	2.1
F23 急性一過性精神病性障害	8	1.4
F25 統合失調感情障害	14	2.4
F28 その他の非器質性精神病性障害	1	.2
F29 詳細不明の非器質性精神病	1	.2
F30 躁病エピソード	7	1.2
F31 双極性感情障害<躁うつ病>	64	11.1
F32 うつ病エピソード	83	14.5
F33 反復性うつ病性障害	9	1.6
F34 持続性気分[感情]障害	4	.7
F40 恐怖症性不安障害	1	.2
F41 その他の不安障害	7	1.2
F42 強迫性障害<強迫神経症>	6	1.0
F43 重度ストレスへの反応及び適応障害	10	1.7
F44 解離性[転換性]障害	5	.9
F45 身体表現性障害	2	.3
F50 摂食障害	4	.7
F60 特定的人格障害	7	1.2
F70 軽度知的障害〈精神遅滞〉	7	1.2
F71 中等度知的障害〈精神遅滞〉	1	.2
F84 広汎性発達障害	11	1.9
F90 多動性障害	2	.3
F92 行為及び情緒の混合性障害	1	.2
不明	2	.3
合計	574	100.0

図表 15

重複障害の有無

	度数	パーセント
あり	117	20.4
1.器質性障害(F0)の併存(認知症を含む)	18	3.1
2.薬物依存(アルコール依存症を含む)(F1)の併存	34	5.9
3.摂食障害(F5)の併存	7	1.2
4.パーソナリティ障害(F6)の併存	18	3.1
5.精神遅滞(F7)の併存	31	5.4
6.発達障害(F8)の併存	19	3.3
なし	457	79.6
合計	574	100.0

図表 16

経歴上の問題

	度数	パーセント
あり	45	7.8
なし	529	92.2
合計	574	100.0

図表 17

通算入院回数

	度数	パーセント
不明	3	.5
なし	192	33.4
1回	80	13.9
2回	75	13.1
3回以上	224	39.0
合計	574	100.0

図表 18

通算入院期間

	度数	パーセント
不明	4	.7
なし	193	33.6
1年未満	217	37.8
1年以上	160	27.9
合計	574	100.0

図表 19

前回入院からの期間

	度数	パーセント
初回	214	37.3
1ヶ月以上～3ヶ月未満	27	4.7
3ヶ月以上～1年未満	134	23.3
1年以上	194	33.8
不明	5	.9
合計	574	100.0

図表 20

デイケア・ナイトケア・デйнаイトケアの利用歴

	度数	パーセント
不明	1	.2
あり	85	14.8
なし	488	85.0
合計	574	100.0

図表 21

今回入院前 1 カ月間の服薬

	度数	パーセント
規則的	243	42.3
不規則	129	22.5
中断	78	13.6
不明	37	6.4
処方なし	87	15.2
合計	574	100.0

図表 22

精神科訪問看護の利用

	度数	パーセント
あり	60	10.5
利用回数1回	12	2.1
利用回数2回	22	3.8
利用回数3回	1	.2
利用回数4回	22	3.8
利用回数8回	2	.3
利用回数16回	1	.2
なし	514	89.5
合計	574	100.0

図表 23

障害福祉サービスの利用

	度数	パーセント
あり	98	17.1
1.相談支援	26	4.5
2.地域移行・定着支援	3	.5
3.グループホーム	11	1.9
4.宿泊型自立訓練施設	6	1.0
5.地域活動支援センター	17	3.0
6.就労支援	22	3.8
7.ホームヘルプ	22	3.8
8.短期入所	3	.5
9.その他	16	2.8
なし	476	82.9
合計	574	100.0